

第 12 章 消費と貯蓄 練習問題

1. 絶対所得仮説の消費関数を数式で表し、消費曲線として図示しなさい。基礎消費、限界消費性向についても図示しながら説明しなさい。それと対の貯蓄関数を数式で表し、貯蓄曲線として図示し、限界貯蓄性向についても図示しながら説明しなさい。
2. 平均消費性向と平均貯蓄性向について数式で表し、説明しなさい。
3. クズネッツが計測した消費関数は、短期と長期で異なる性質を持っているが、それについて図解しながら説明しなさい。
4. クロスセクション分析とタイムシリーズ分析の違いを、対比しながら説明しなさい。
5. タイムシリーズの短期と長期の消費関数の計測結果から、両者の違いを説明しなさい。
6. モジリアーニの相対所得仮説では、歯止め効果によって短期と長期の消費関数の違いをどのように理解できるか、説明しなさい。
7. デューゼンベリーの相対所得仮説では、デモンストレーション効果によって短期と長期の消費関数の違いをどのように理解できるか、説明しなさい。
8. トービンの流動資産仮説によれば、短期と長期の消費関数の違いをどう説明できるのか、述べなさい。
9. フリードマンの恒常所得仮説によれば、短期と長期の消費関数の違いをどのように理解できるか、説明しなさい。
10. モジリアーニ=ブルンバークのライフサイクル仮説では、短期と長期の消費関数の違いをどう説明できるのか、述べなさい。